

 社会医療法人 東和会 連携診療所向け 季刊情報誌

Towa輪kakehashi

かけはし

Four Seasons News Letter 2026 Spring



- 数字で知る第一東和会病院 東和会グループ
- 日本医療機能評価機構 認定取得
- 呼吸器外科医師のご挨拶
- 新入職医師のご紹介
- News & Topics

数字で知る第一東和会病院

数字のひとつひとつに地域の皆さまとの物語があります

第一東和会病院

地域医療支援病院として、
地域のかかりつけ医から患者さまを託され、
治療を終えればかかりつけ医へ。
互いを信頼し合い、地域医療を支えています。

連携医療機関数

332 施設

標榜診療科数

30 科

病床数

243 床

紹介率

88.2%

病床稼働率

96.1%

紹介からの入院件数 (年間)

3,695 件

逆紹介率

83.7%

第一東和会病院

「24時間365日、断らない」がモットー。
夜中でも、休日でも、私たちは救急車を受け入れます。
その数、年間4,514件——1日平均12台以上。
地域の命を守り、積み重ねた数字です。

救急車受け入れ件数 (年間)

4,514 名

救急患者数 (年間)

9,180 名

救急搬送からの入院件数 (年間)

2,220 件

東和会グループ



※2025年度 実績データ（2026年3月時点）

第一東和会病院

全手術4,640件。うち66%が全身麻酔
——それは、高度で複雑な治療に
正面から向き合い続けてきた実績です。
また、大阪府がん診療拠点病院として、
年間563件のがん根治切除手術を実施しています。

年間手術件数

4,640 件

悪性腫瘍手術・根治切除手術

563 件

うち全身麻酔件数

3,072 件

東和会グループ

子どもが生まれたとき。
病気と闘うとき。
老後の生活を考えたとき。
東和会グループの1,573名が、
地域の皆さまの力になり、支えます。

43の事業所を
運営しています

第一東和会病院職員数
(常勤+非常勤)

726 名

グループ総職員数

1,573 名

子ども園・園児数(年間)

255 名

介護施設系事業所職員数

456 名

日本医療機能評価機構



認定取得 (5期連続) のご報告

— 当院の「医療の質」と「安全性」が認められました

◆ 病院機能評価とは

日本医療機能評価機構は、病院の医療の質や安全性を第三者の立場から客観的に評価・認定する公益財団法人です。

評価を行う項目は「患者さんの視点に立って良質な医療を提供するために必要な組織体制」や「実際に医療を提供するプロセス」「病院全体の管理・運営体制」など、約90項目。書面審査と訪問審査を経て、厳格な基準を満たした病院だけが「認定病院」として認められます。

当院は、2005年の初回認定から5期にわたって継続して認定を受けています（1期は5年）。長年にわたり、質の高い医療を提供し続けてきた証です。



◆ 特に高く評価された項目（S評価）について

「救急医療機能を適切に発揮している」

「24時間365日、救急搬送を断らない方針」のもと、専門性のある疾患に対するコンサルテーション体制の整備、各種ホットラインの常設、救急隊との継続的な連携強化への取り組みなどが評価されました。

「職員にとって魅力ある職場となるよう努めている」

職員からの提案で職場環境を改善する「愛デアボックス」、職員の要望を把握する「満足度調査」の実施、職員同士が褒めあう「おみごとプロジェクト」など、魅力的な職場づくりに取り組む姿勢が評価されました。

「職員の能力評価・開発を適切に行っている」

毎年、病院長が医師と面談を行ってプランを作成し、その達成度を評価する仕組みや、看護師を段階的に育成する「クリニカルラダー」制度、等級に応じた職員個別の能力評価の仕組みなどが評価されました。

呼吸器外科医師からのご挨拶 肺結節の診断から 手術・化学療法まで 一貫して対応可能です



第一東和会病院 呼吸器外科
佐藤 泰之 (さとう やすし)

外科医としての歩みと 呼吸器外科診療への取り組み

昨年7月より第一東和会病院に呼吸器外科医として勤務しております、佐藤と申します。

私は山口大学医学部卒業後、同大学の消化器外科の教室に入局し、大学院も含め長年、消化器外科医として研鑽を積んでまいりました。その経験の中で呼吸器外科診療に携わる機会を得たことをきっかけに、以来、呼吸器外科の診療にも積極的に取り組んでまいりました。

外科医としてのキャリアを積む過程で、胸腔鏡手術の第一人者的な先生に直談判し、地方にいながら独り修練を続けた時期もあります。その後、さらに専門性を極めるため呼吸器外科専属の道を選択し、松江赤十字病院や耳原総合病院（堺市）で数多くの手術経験を重ねてまいりました。

* * *

第一東和会病院では「呼吸器外科立ち上げ」という重責を担い、さまざまな苦労もありますが、周囲の手厚いサポートを受けながら、日々充実した診療を行っています。おかげさまで、近隣の先生方から多くのご紹介をいただき、手術件数も順調に伸びてきております。

当科の診療の特徴と強み 診断・手術・化学療法まで対応可能です

当科で行っている手術は、肺がん、他臓器がんからの肺転移、縦隔腫瘍、気胸、膿胸、重症筋無力症などです。これらの疾患に対して、直視と胸腔鏡を併用する手術（ハイブリッド VATS）が行

われることも少なくありませんが、当科ではより精度の高い完全鏡視下での胸腔鏡手術を行っています。

また、一般的な呼吸器外科医と異なり、消化器外科での経験を活かし、胸部だけでなく腹部も含めた全身をトータルに見渡す視点で診療を行っています。さらに、呼吸器内科医のいない病院で内科診療を担ってきた経験や、化学療法に長く携わってきた経験があるため、まだ診断がつかない肺の結節が見つかった段階でご紹介いただいても、がんの有無を含めた精査（や経過観察）を行い、診断・手術・化学療法まで一貫して当科で対応することが可能です（呼吸器内科の診療がない日でも）。肺への転移が疑われる場合には、原発巣の検索も可能です。

* * *

胸腔鏡手術として呼吸器外科で手がける疾患の一つとして、手掌多汗症があげられます。手掌多汗症についても、決して安易に手術をお勧めすることはありません。初診時には1時間ほどかけて患者さまのお悩みを丁寧に伺い、手術のメリット・デメリットを詳しく説明した上で、後日じっくりとご判断いただくようにしています。

「話を聞いてみたい」という段階でも ご遠慮なくご紹介ください

「まずは話を聞いてみたい」という段階でも構いません。どうぞご遠慮なくご紹介いただければと思います。

今後、この地域の患者さまの幸せな未来を支える一助となればと考えています。

第一東和会病院 新入職医師のご紹介

呼吸器外科

ひがしやま まさひこ

東山 聖彦

1980年 大阪大学卒

これまで、特に呼吸器がんの診療に従事してきました。この領域の検診や診察で地域に貢献したいと思っています。



消化器内科

かどの とおる

角埜 徹

2015年 滋賀医科大学卒

専門は消化器内科、腫瘍内科です。がんに関するお困りごとがあれば何でもご相談ください。



整形外科

おおの ひろあき

大野 博章

2016年 兵庫医科大学卒

1年ぶりに復帰しました。改めてお世話になります。がんばります。



消化器内科

やまだ たつあき

山田 達明

2021年 金沢医科大学卒

本年度より第一東和会病院にお世話になります。山田達明と申します。よろしくお願ひ申し上げます。



麻酔科

きど みほ

城戸 美穂

2021年 兵庫医科大学卒

至らぬ点が多くご迷惑をおかけしますが、今年1年間よろしくお願ひいたします。



整形外科

うえはら ゆうすけ

上原 佑介

2023年 大阪医科薬科大学卒

皆さまに信頼され、安心して受診していただけるよう努めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。



泌尿器科

ふるさわ ゆうた

古澤 悠太

2023年 徳島大学卒

患者さまに寄り添い、安全で質の高い医療を提供できるよう努めてまいります。



消化器内科

いしぐち まり

石口 真理

2024年 近畿大学卒

至らぬ点もごさいますが、誠心誠意努めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。



消化器内科

やまかわ かずゆき

山川 和之

2024年 大阪医科薬科大学卒

まだまだ勉強中の身ですが、日々努力してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



消化器外科

ますだ れなほ

増田 怜渚萌

2024年 高知大学卒

精一杯努力してまいりますので、よろしくお願ひいたします。



News & Topics

茨木市民公開講座

3月7日、茨木市文化・子育て複合施設「おにクル」きたしんホールにて、東和会いばらき病院 院長 末廣慎悟 ならびに理学療法士 副主任 北古賀俊誠 による市民公開講座を開催しました。テーマは「医師・理学療法士による腰痛のお話・体操」です。講座の前半は、安静時も痛む場合は注意が必要であること、動作時の痛み

整形外科

にはストレッチが有効であることなどを末廣が説明。後半は、日常生活で実践できる腰痛予防体操を北古賀が実演しました。



末廣医師



北古賀副主任

高槻市民公開講座

3月28日、高槻市立生涯学習センター多目的ホールにて、第一東和会病院の脳神経外科 医師 片山義英 による市民公開講座を開催しました。テーマは「脳梗塞・脳動脈瘤・認知症からあなたを守る～MRIで隠れた脳の異変を早期発見！～」です。当日は開場前から多くの方が来館し、10時の開演前には定員約300席が満席に。

講演では、無症候性の脳梗塞、命にかかわる脳動脈瘤、そして認知症の初期変化といった病変を早期発見

脳神経外科

する方法等が解説されました。

特に認知症については、直前の出来事を丸ごと忘れてたり、MRIで海馬の萎縮が見られたりする段階での早期対策が重要であると語られました。



片山医師

参加者からは「脳ドックの大切さが分かりました。健診を受けます!」といった感想が寄せられました。

第1回 医療・介護連携の会「かけはしネット」開催

4月11日、高槻城公園芸術文化劇場・北館・文化ホール展示室にて、第1回 医療・介護連携の会「かけはしネット」を開催しました。本会は「シームレスな関係構築を目指して」をテーマに掲げており、高槻市・島本町の介護施設従事者および東和会グループ職員、約100名が参加しました。

第一部では、社会医療法人東和会 理事長 大西恭子の挨拶に続き、「介護施設と医療機関が情報を共有することで、迅速に連携できる体制の構築」という本会の開催趣旨・目的を、第一・第二東和会病院 事務長 上田拓よりお伝えしました。

続いて、第一東和会病院 副看護部長 三宅達司より、施設入所者の緊急受診時も、医療情報の共有・活用により、適切な

医療提供と施設の負担軽減が可能になることをお伝えしました。



第二部では、参加者と東和会グループ職員との懇親の場を設け、日常業務における連携の課題や工夫について意見交換が行われ、医療・介護連携の強化につながる有意義な場となりました。

本取り組みを通じ、急変時の搬送や患者紹介において、地域の先生方が、より円滑かつ安心してご相談いただける体制づくりを進めて参ります。

第23回 地域連携の会 ご案内

第23回地域連携の会を下記の日程で開催致します。先生方のご参加をお待ちしております。



日時 2026年6月27日(土)
講演会 16:00～ 懇親会 17:00～

場所 グランヴィア京都



昨年度の会場の様子

詳細については、別添の案内資料もあわせてご確認ください。

お問い合わせ：第一東和会病院地域連携室 TEL：072-671-1118（直通）

市民公開講座のご案内 お腹のがんを正しく知ろう

会費無料
先着270名



日時 2026年5月23日(土) 10:00～11:30

場所 高槻市立生涯学習センター
(多目的ホール)

講師

第一東和会病院 医師
消化器外科 松本 直基

診療統計 月平均

2026年1月～
2026年3月

新入院患者数	633.7	1日平均外来患者数	664.7	紹介件数	943.6	地域支援病院 紹介件数	605.0
1日平均入院患者数	222.4	救急搬送受入患者数	378.0	外来紹介患者件数	717.0		
病床利用率	91.5	手術件数	377.3	入院紹介患者件数	307.0		
平均在院日数	10.6	全身麻酔件数	255.0	地域支援病院 逆紹介件数	519.0		

社会医療法人東和会 理念

私たちは「愛」と「和」の精神を大切にします。

そして患者さまの人権を尊重し、「地域のみなさまに信頼され、愛される病院」を目指します。

Towa kakehashi

発行 / 第一東和会病院 発行日 / 2026年4月30日

編集 / 第一東和会病院 総務課 広報係

今号掲載の職員の所属部署については取材時のものです。

■お問い合わせ 地域連携室

第一東和会病院 TEL：072-671-1118（直通）

※受付時間：月～金曜 8:30～19:00 / 土曜 8:30～17:00

第二東和会病院 TEL：072-674-1008（代表）

東和会いばらき病院 TEL：072-623-0234（代表）